

| 【参照者】詳細モデルビューア |

【参照者】詳細モデルビューア画面の説明（3D）

2024年4月23日更新

ファイル管理の [3Dモデル] フォルダーに登録されている3Dモデルデータは、詳細モデルビューアで確認できます。

対象ファイル形式は、ifc (IFC2x3、IFC4)、skp、dwg/dxf (3D)、dgn、fbx、obj、nwc、nwd、rvtです。

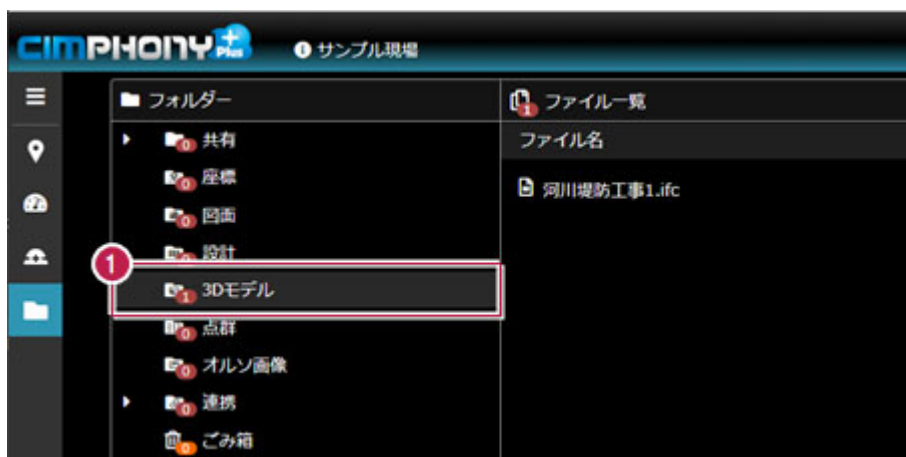
※2023年5月28日以前に登録したファイルの場合、差し替えまたは再登録で詳細モデルビューアのデータ変換が行われます。

目次

- ・ 詳細モデルビューアを起動する
- ・ 詳細モデルビューア画面の説明

詳細モデルビューアを起動する

1. ファイル管理で [3Dモデル] フォルダーを選択します。

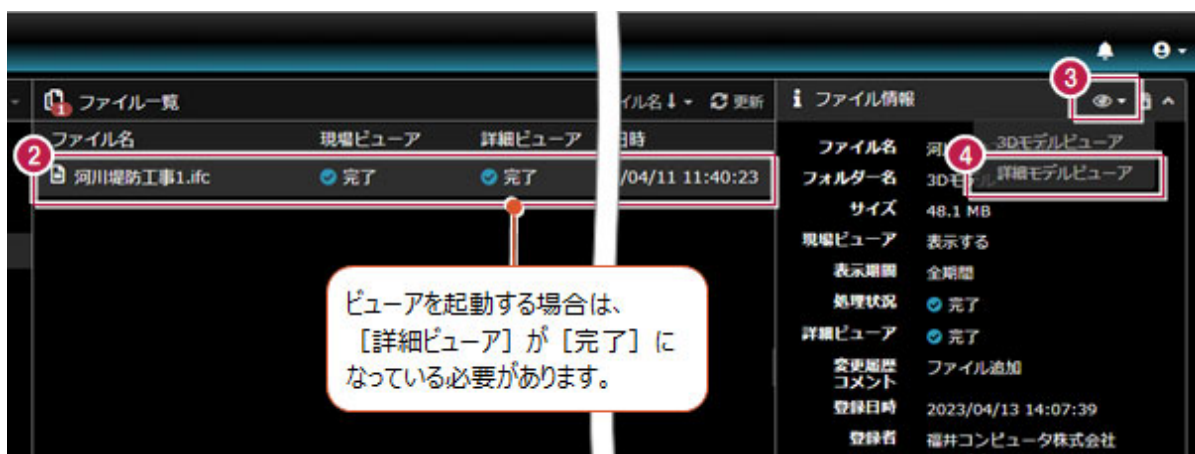


2.3Dモデルファイルを選択します。

3.ファイル情報の [ビューア] をクリックします。

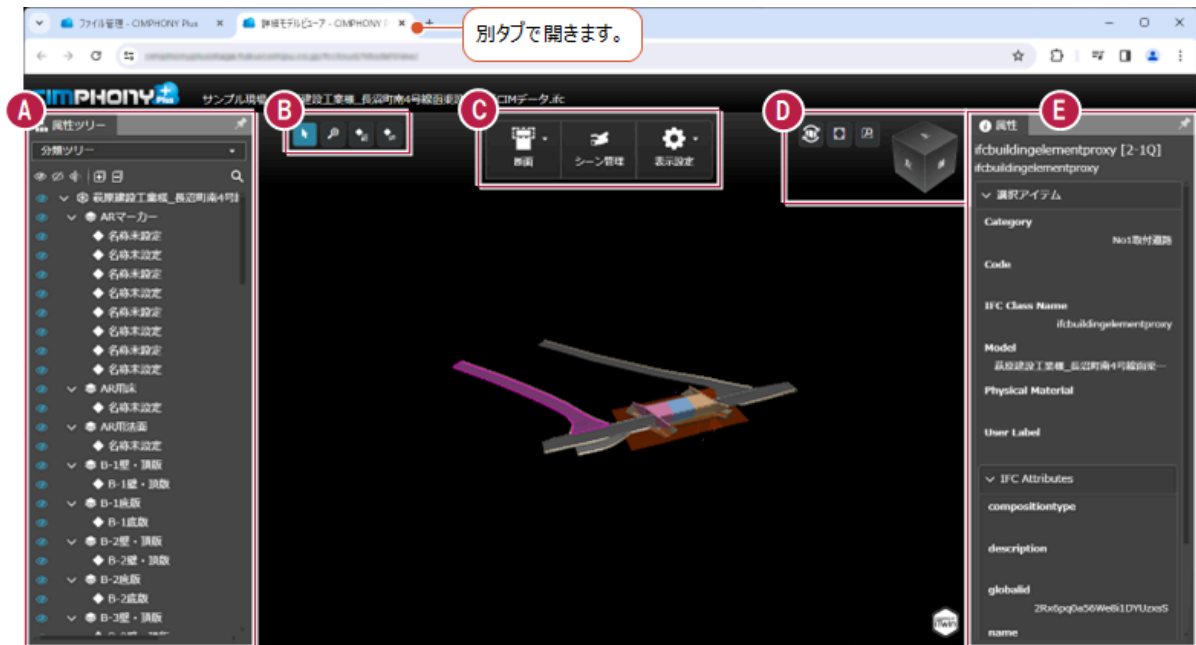
4. [詳細モデルビューア] をクリックします。

詳細モデルビューアが起動します。



※ [現場ビューア] が [エラー]、[詳細ビューア] が [完了] の場合は、ファイル情報の [ビューア] をクリックすると詳細モデルビューアが起動します。

詳細モデルビューア画面の説明



データ提供：萩原建設工業株式会社


A

属性ツリー

表示する属性を選択します。





【分類ツリー】


オブジェクトを分類ごとにツリー表示します。
分類名をクリックすると選択状態になります。
※下位階層でレイヤを確認できます。
(レイヤには  が表示されます。)

【オブジェクトツリー】



オブジェクトをツリー表示します。
オブジェクト名をクリックすると選択状態になります。

【全て表示】  : 全ての分類・オブジェクトを表示します。

【全て非表示】  : 全ての分類・オブジェクトを非表示にします。

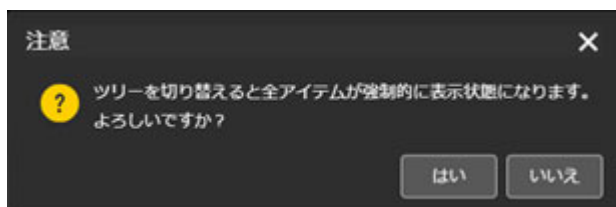
【反転表示】  : 表示/非表示を反対にします。

		<p>[全て展開]  : ツリーの全階層を一括で展開します。</p> <p>[全て折りたたむ]  : ツリーの全階層を一括で折りたたみます。</p> <p>[検索]  : 分類・オブジェクトを検索します。</p> <p>[表示]  / [非表示]  : 分類・オブジェクトの表示/非表示を切り替えます。</p>
B	要素を選択 	オンの時、要素を選択できます。
	選択要素にズーム 	ビューで選択している要素にズームします。
	選択要素のみ表示 	ビューで選択している要素のみ表示します。 要素を選択している場合にボタンが表示されます。
	選択要素を隠す 	ビューで選択している要素を隠します。 要素を選択している場合にボタンが表示されます。
	要素非表示解除 	隠している要素を表示します。 隠している要素がある場合にボタンが表示されます。
	計測表示 	計測の表示/非表示を切り替えます。 計測が配置されている場合にボタンが表示されます。
C	断面	指定した位置の断面を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【参照者】切断面を作成する (3D) ・ 【参照者】スライス面を作成する (3D)
	シーン管理	登録されているシーン（視点、属性ツリーの表示状態（レイヤの表示/非表示など））を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【参照者】シーンを表示する (3D)
	表示設定	描画設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【参照者】描画設定を行う (3D)
D	背景の表示/非表示 	背景の表示/非表示を切り替えます。 オン ：地平線表現 オフ ：黒色
	全体フィット 	全要素がビュー内に収まるように表示します。

	視点矩形指定 	2点指定した矩形内を拡大表示します。
	視点切り替え 	各面をクリックすると視点が移動します。 ドラッグして視点を移動することもできます。
Ⓔ	属性	選択した要素の属性情報が表示されます。

《3D補足》分類ツリーからオブジェクトツリーへの切り替えについて

分類ツリーからオブジェクトツリーへの切り替え時、表示状態によって以下のダイアログが表示される場合があります。



[はい] をクリックすると、ツリーが切り替わり全アイテムが表示されます。

[いいえ] をクリックすると、ツリーの切り替えがキャンセルされます。

| その他3 |

【参照者】切断面を作成する（3D）

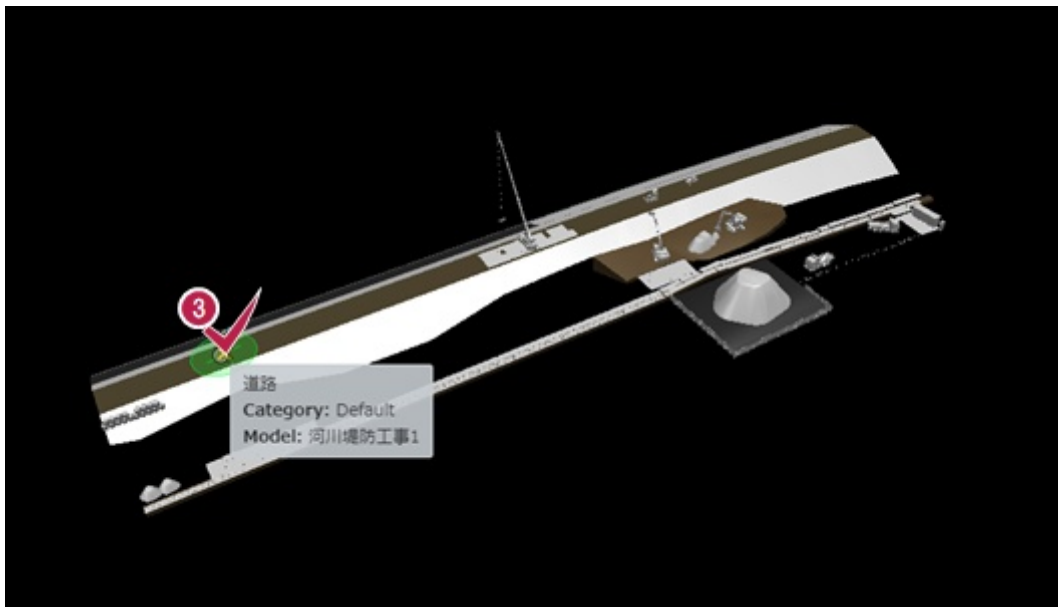
2023年5月29日公開

詳細モデルビューアで切断面を作成します。

1. [断面] をクリックします。
2. [切断] をクリックします。



3. 基準となる面をクリックします。
指定した面が正面に表示されます。

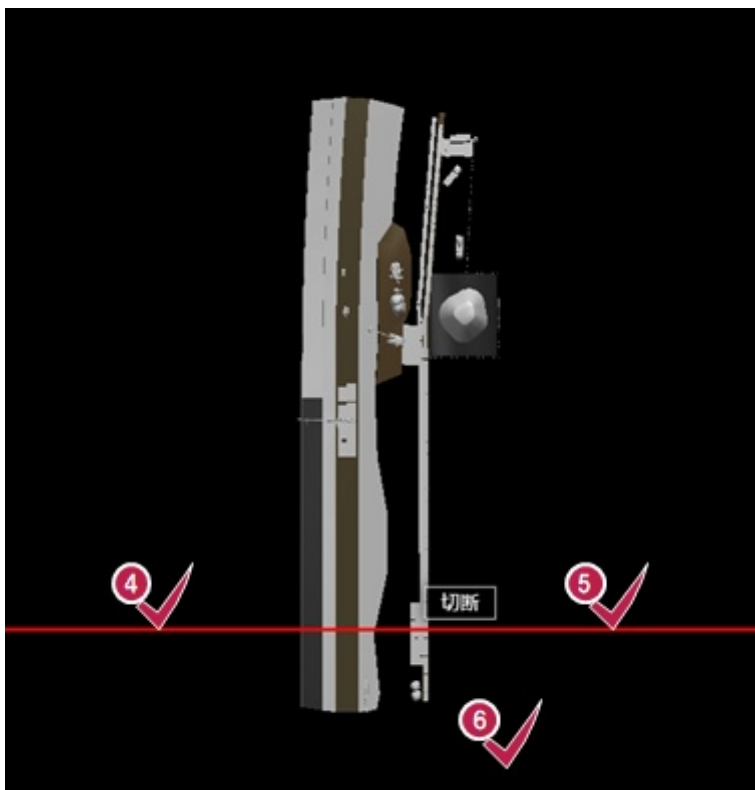


4.切断線の始点をクリックします。

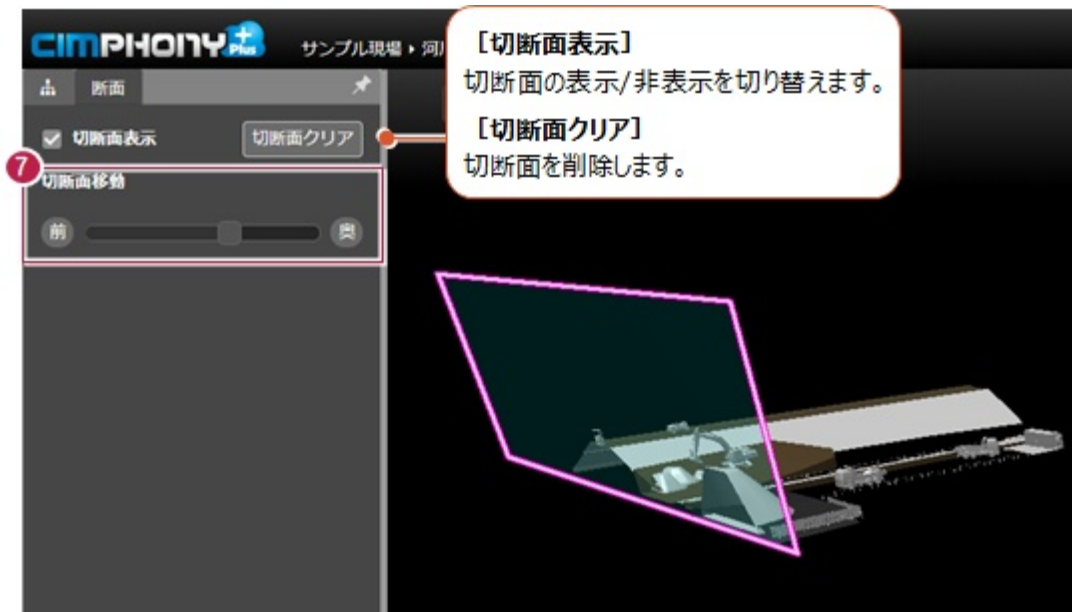
5.切断線の終点をクリックします。

6.切断する方をクリックします。

切断面が作成されます。



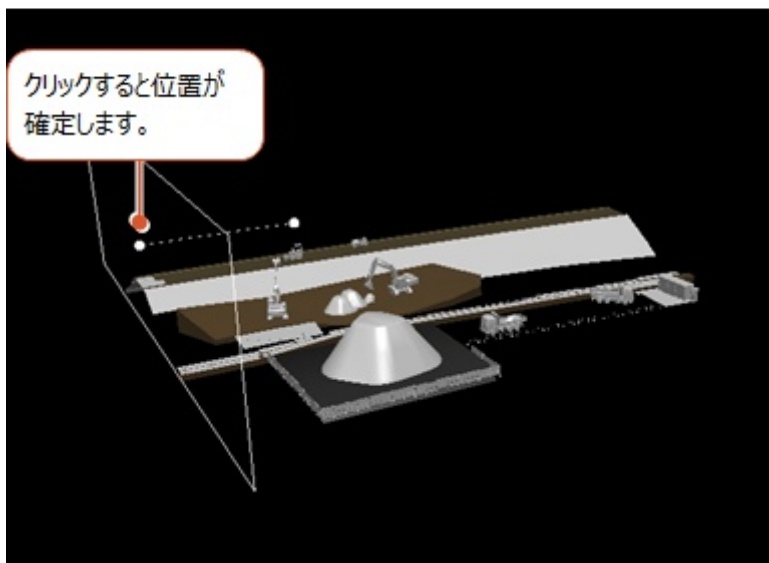
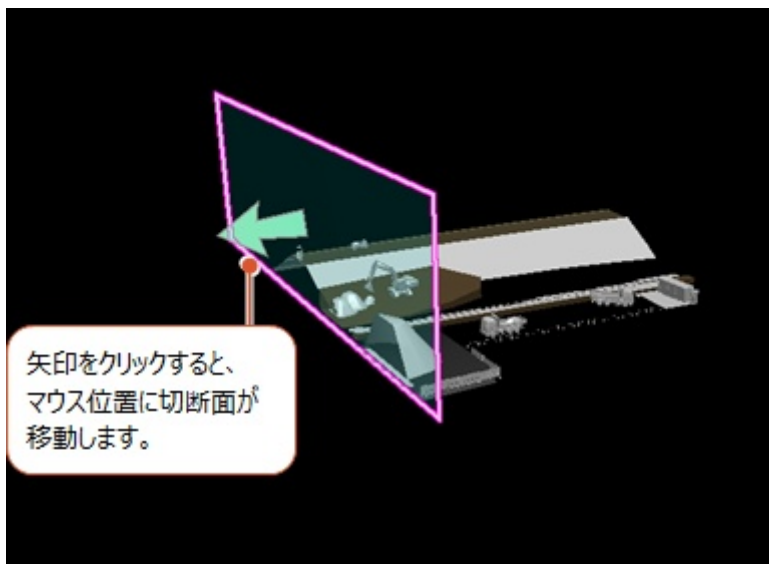
7. 視点を変更し、[切断面移動] のスライダーをドラッグして切断面を確認します。



8. [断面] をクリックしてコマンドを終了します。



※断面を選択すると、切断面を移動できます。



※断面は [断面] [シーン管理] コマンドを起動すると削除されます。

※断面はブラウザを更新または閉じると削除されます。

| その他3 |

【参照者】スライス面を作成する（3D）

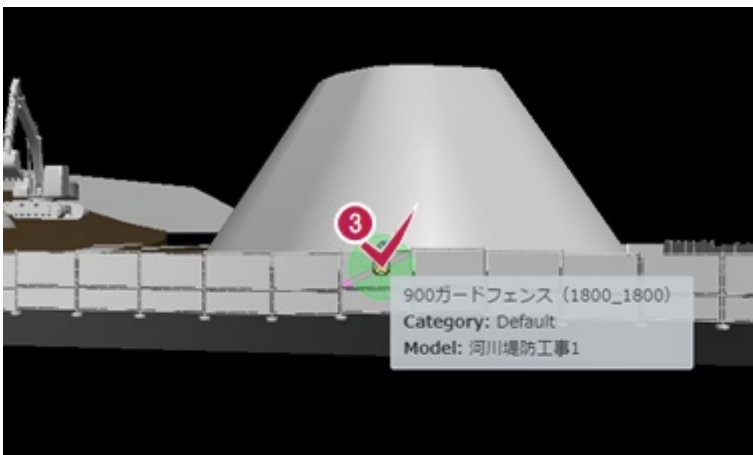
2023年5月29日公開

詳細モデルビューアでスライス面を作成します。

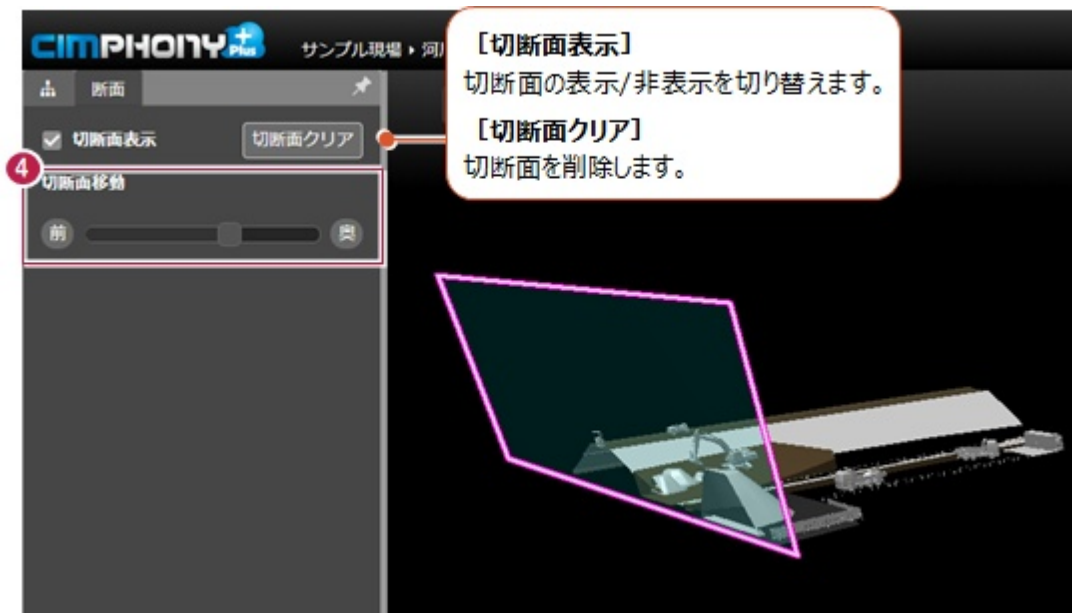
1. [断面] をクリックします。
2. [スライス] をクリックします。



3. 切断する面をクリックします。
スライス面が作成されます。



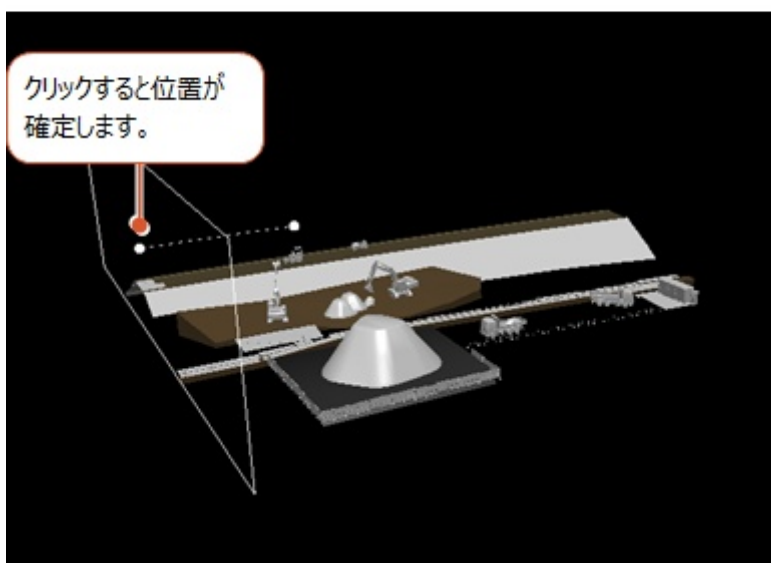
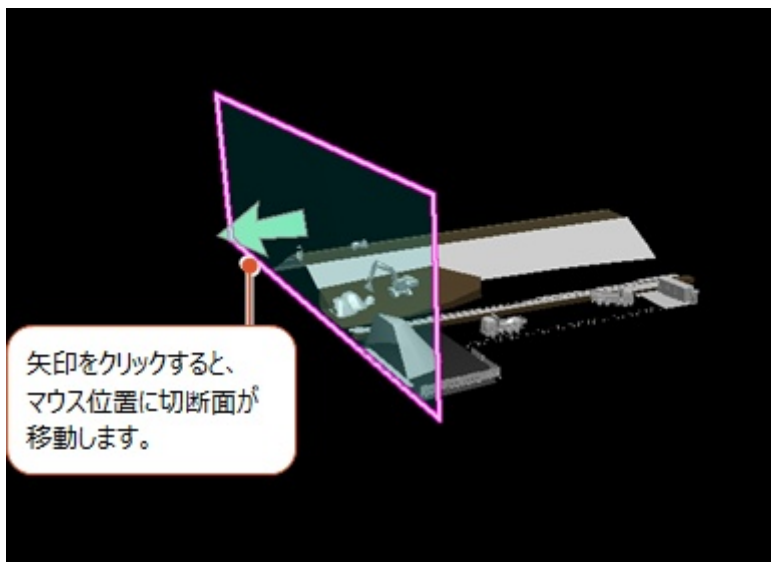
4. 視点を変更し、[切断面移動] のスライダーをドラッグして切断面を確認します。



5. [断面] をクリックしてコマンドを終了します。



※断面を選択すると、切断面を移動できます。



※断面は [断面] [シーン管理] コマンドを起動すると削除されます。

※断面はブラウザを更新または閉じると削除されます。

| 【参照者】詳細モデルビューア |

【参照者】シーンを表示する（3D）

2023年7月18日更新

詳細モデルビューアで登録されているシーン（視点、属性ツリーの表示状態（レイヤの表示/非表示など））を表示します。

1. [シーン管理] をクリックします。



2.シーンをクリックします。

シーンが表示されます。



3. [シーン管理] をクリックしてコマンドを終了します。



| その他3 |

【参照者】描画設定を行う（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアの描画設定を行います。

1. [表示設定] をクリックします。
2. [描画設定] をクリックします。



3. [描画方法] [影] [縁の強調] [視点タイプ] を設定します。
4. [確定] をクリックします。
詳細モデルビューアに設定が反映されます。



【描画方法】

描画方法を [陰線] [スムーズ] [ソリッド] [ワイヤフレーム] から選択します。

【影】

陰を表示する場合はオンにします。

【縁の強調】

エッジ線を強調描画する場合はオンにします。

【視点タイプ】

視点タイプを [透視投影] [平行投影] から選択します。